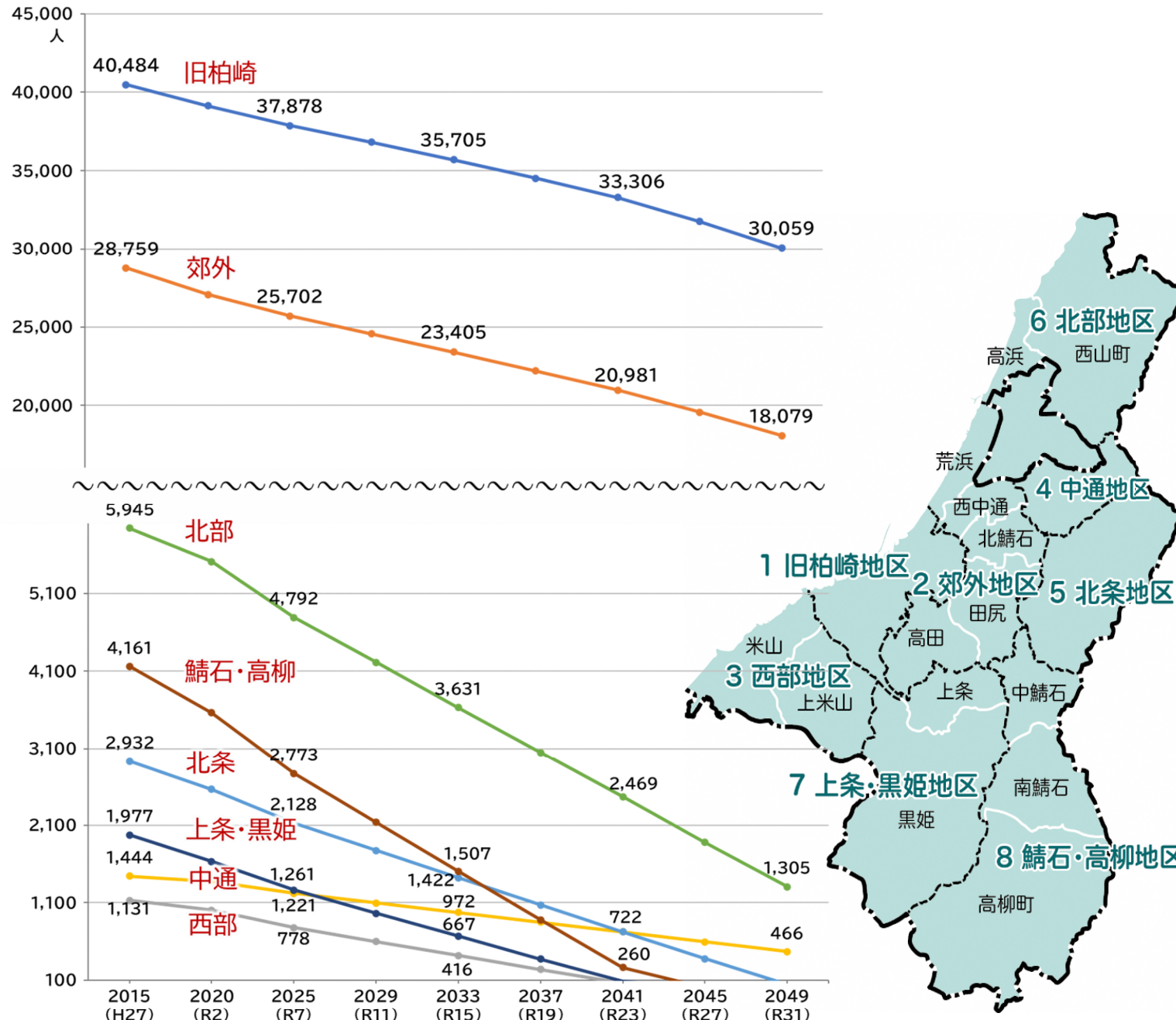


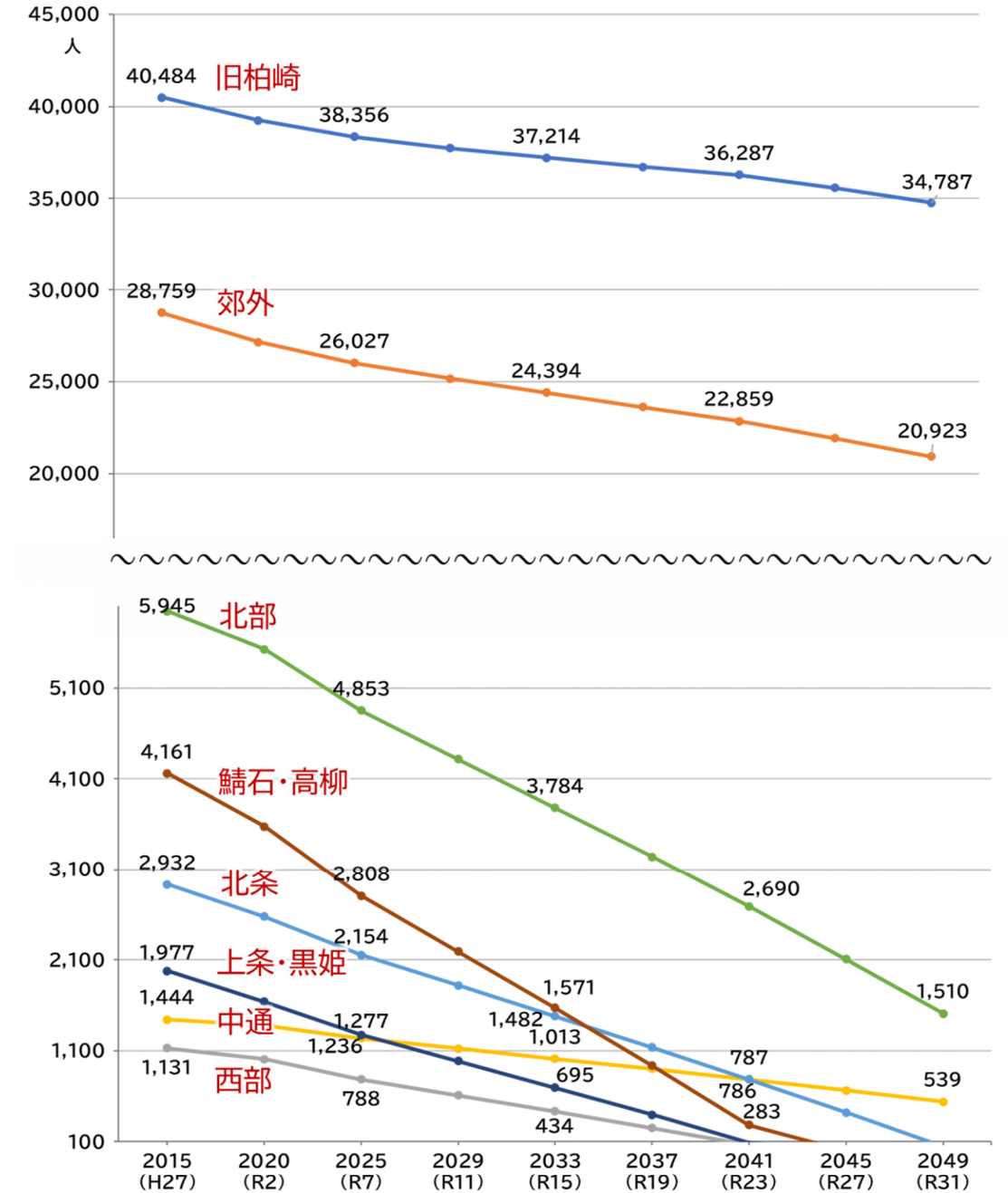
地区別の将来人口

1. 全市について過去10年間の推移で将来を予測し、地区別に区分し推計した場合

2. 1に加えて、合計特殊出生率と転入超過率が徐々に回復すると仮定し地区別に区分し推計した場合



地区	2015 (H27)	2020 (R2)	2025 (R7)	2029 (R11)	2033 (R15)	2037 (R19)	2041 (R23)	2045 (R27)	2049 (R31)
旧柏崎地区	40,484	39,129	37,878	36,809	35,705	34,525	33,306	31,760	30,059
郊外地区	28,759	27,070	25,702	24,564	23,405	22,203	20,981	19,568	18,079
西部地区	1,131	1,004	778	597	416	237	—	—	—
中通地区	1,444	1,374	1,221	1,097	972	847	722	593	466
北条地区	2,932	2,567	2,128	1,774	1,422	1,070	722	376	—
北部地区	5,945	5,510	4,792	4,212	3,631	3,048	2,469	1,880	1,305
上条・黒姫地区	1,977	1,633	1,261	963	667	372	—	—	—
鯖石・高柳地区	4,161	3,564	2,773	2,139	1,507	879	260	—	—
全市	86,833	81,851	76,533	72,155	67,725	63,181	58,601	54,177	49,952



地区	2015 (H27)	2020 (R2)	2025 (R7)	2029 (R11)	2033 (R15)	2037 (R19)	2041 (R23)	2045 (R27)	2049 (R31)
旧柏崎地区	40,484	39,259	38,356	37,728	37,214	36,723	36,287	35,590	34,787
郊外地区	28,759	27,159	26,027	25,178	24,394	23,617	22,859	21,927	20,923
西部地区	1,131	1,007	788	612	434	252	—	—	—
中通地区	1,444	1,378	1,236	1,124	1,013	901	787	665	539
北条地区	2,932	2,575	2,154	1,819	1,482	1,138	786	421	—
北部地区	5,945	5,528	4,853	4,317	3,784	3,242	2,690	2,107	1,510
上条・黒姫地区	1,977	1,638	1,277	987	695	396	—	—	—
鯖石・高柳地区	4,161	3,576	2,808	2,192	1,571	935	283	—	—
全市	86,833	82,120	77,499	73,957	70,587	67,204	63,846	60,710	57,808

①元データ……国勢調査。2015（平成27）年は実績値。2020（令和2）年以降は予測値。
 ②全市について過去10年間の推移で将来を予測……コーホート要因法による。「生残率」と「子ども女性比」と「0～4歳性比」と「純移動率」を設定し算定。うち「生残率」は、日本の地域別将来推計人口（平成30年推計／国立社会保障・人口問題研究所）による柏崎市の仮定値。うち「子ども女性比」は、平成27年を基準年として令和27年までの5年ごとの推計（よって令和31年値は令和27年値と同じ）。うち「0～4歳性比」は、新潟県人口移動調査による。うち「純移動率」は、新潟県人口移動調査により平成25～30年、平成24～29年、平成23～28年の3回平均値
 ③全市について合計特殊出生率が徐々に回復すると仮定し将来を予測……現在の1.51（令和元年時点）が概ね30年後の令和32年に人口置換水準である2.07まで回復すると仮定
 ④全市について転入超過率が徐々に回復すると仮定し将来を予測……平成23～30年（H23→H28、H24→H29、H25→H30の変化の平均値）において、20～24歳が25～29歳で△0.0178、25～29歳が30～34歳で△0.0652、30～34歳が35～39歳で△0.0211という実績値に対して、いずれも令和12～17年で0（ゼロ）まで回復すると仮定（以降も0のまま）
 ⑤地区別に区分し推計……地区別の平成26～令和元年の実績値（住民基本台帳）をもとに、この6年間の傾向が将来も続くとして仮定しそれぞれ将来を算定。そのうえで、先に予測した全市の将来の各年値に一致させ予測値とする。
 ⑥グラフ・表中の数値の扱い……2025（令和7）年以降は、総合計画の計画期間に合わせて4年毎の数値を表示する。また、将来値が100未満となるものは、表示を省略する（表中は「—」で表示）。